



干潟小だより

3月号
R3.3.2
児童数：263名

校訓

拓き輝き 高め合う 干潟っ子

学校教育目標

考える頭 元気な心 強い体



はやいもので、学年末の3月「弥生」。「弥生」の語源は草木の芽吹く「いやおい」から「やよい」となった説が有力だそうです。本校の花壇のパンジーやビオラも満開で、春の柔らかな日差しにキラキラ輝いています。

先週の25、26日に1年の学習のまとめとして、千葉県標準学力検査を行いました。1、2年生が国語と算数、3年生以上が国語、算数、理科の検査を実施しました。検査中、廊下から様子を伺うと、どの児童も真剣に問題に向き合い、集中して解答している姿が見られました。学習内容の知識がきちんと理解されているか、本年度から全面実施となった新学習指導要領の「主体的・対話的で深い学び」に向けた授業改善がなされたか等、日頃の学習を見直すよい機会でもあります。検査結果の傾向を分析し、本年度終了までに復習を行い、基本的な学習内容はしっかり定着させたいと考えます。ご家庭でもぜひ復習を中心に自学をお願いいたします。

進級・進学に向けての大切な3月。学習面だけでなく生活面においても、今年1年のまとめをしっかり行い、希望を胸に、次のステップへと進んでいけるように指導・支援していきます。

いよいよ12日は「6年生を送る会」です。お世話になった6年生に感謝の気持ちを伝える会を催します。コロナ禍での実施で、周知の通り、ビデオ撮影を行った上での開催となりましたが、この状況下で日々頑張っていた6年生に感謝の気持ちを伝えたいと、各学年がアイデアを出し合い、楽しい企画を準備しています。

寒暖の差が大きい時期でもありますので、コロナ感染防止のみならず、ご家庭での体調管理に、十分気をつけてお過ごしください。

学力検査結果配付

5日(金)に標準学力

検査の表紙(5、6年は同様の別紙)を各自お配りします。

表紙には、実施教科の領域別得点や合計得点が記載されています。おおまかな捉えとなりますが、お子さんの学習の定着具合に対する理解の一助と考えられます。(学級や学年の平均点はお知らせしていません。)



6年思い出作り



オリジナル
キーホルダー作りに
挑戦！！

卒業を今月24日にむかえる34名の6年生がキーホルダー作りを行いました。さすが6年生！思い思いのデザインで丁寧に作り上げ、素敵な作品になりました。6年生は現在、卒業に向け、図画工作科の授業で「工芸箱」の制作中。どんな思い出の箱ができるか楽しみです。



「箏(こと)」との出会い

現在、本校のスクールサポートスタッフをお引き受けいただいている柏崎千秋先生をゲストティーチャーにお迎えし、日本の古来の楽器である「箏」にふれる音楽の授業を実施しました。

4年生以上が実施し、箏の素敵な音色に聞き耳を立て、柏崎先生の演奏をお聴きした後、各自「さくらさくら」の演奏にチャレンジしました。この出会いをきっかけに、日本古来の音楽に関心をもつ児童が増えれば嬉しい限りです。



5年保育所・幼稚園へDVDプレゼント

5年生の総合的な学習の時間で、昨年度から取り組み始めた「保育所、幼稚園との交流」ですが、コロナ禍で中止となり、代わりに、4月に本校に入学する園児のみなさんのために、「干潟小学校の生活を知ってもらおう」と学校生活を劇化し、DVDにおさめて紹介することにしました。次年度、最高学年となる5年生は、「入学するみなさんが学校って楽しいなと希望を持ってほしい」と願いを込めて作りました。会活動、授業、休み時間、給食、掃除など、学校生活の1日を楽しく仕上げたDVDですが、昨日、担任の先生方で、あさひこひつじ幼稚園と干潟保育所にお持ちし、見ていただくようお願いしました。どんな反応をしてくれるか楽しみです。

3年クラブ見学へ



本校は4年生から特別活動のクラブ活動がはじまります。そこで、先週、3年生が各クラブ活動を見学しました。様子を見ながら、「どんなクラブに入ろうか」といろいろ思いを巡らせたようです。



